

okinohara

okinohara

okinohara

okinohara

シン・オキノハラ

季刊誌
4月号
vol.7



今年に入ってから長引く雪に悩まされましたが、暖かい穏やかな日が増え、新年度が始まりました。今年度は身近なところでは雇用や2025年問題に対処するための法改正が施行され、4月からは大阪万博が開幕します。コンセプトは『未来社会の実験場』。ほかにも教育や医療分野でのAI技術による変革、スペースX社の火星有人飛行の計画や宇宙ホテルの開業予定など、社会全体にとどまらず宇宙まであらゆる分野において今年は大きなターニングポイントになりそうです。多くの人が思い描いた未来社会、まだまだ先だとも思っていた未来が本当に実現可能のところまで来ているんですね。新しく変化していくことは不安もありますが、期待も出来ます。時代が変化していくちょうど今を経験できる！変化も楽しんで感じていければいいなと思います。



Okino news

January ~ March

4月から大阪万博が開催されますね。最近ではニュースで万博の話題を見かける事も多くなってはいるもののあまり関心を持っていない担当者ではありますが、施設内では万博の話題になるとすぐに1970年に開催された方の大阪万博の話題になってしまいます。

「月の石を見に行き並んでいる途中で子供がトイレと叫びだして往生した。」

「あの時はすごい人やったて、でも当時ではほんまにすごかったぞ」

とやはり印象には強く残っている様子で思い出話に花が咲きます。

移動手段や距離、現実的に今回開催の万博に行く事は難しいかも知れませんが、デジタルの時代でもあり、何か施設にいながらでも当時の万博を経験した方向けに何か行かずとも体験できる何かがないかなと情報収集を進めていきたいと思ひます。



書初め大会

小多機とショートステイでは利用者、職員全員で書初め大会を開催しました。皆さん熱心に書いていただき、健康祈願をされていました。金賞を受賞された方には賞状と景品を贈られ、大変喜ばれていました。

グループホーム3月の誕生会は昼食はすき焼き、おやつは職員の手作りのデコレーションケーキでお祝いをしました。料理は利用者様にも手伝って頂き、手際のよい包丁さばきが素敵でした。



LOVOTお話し

栄養士 だより



2月はバレンタインに4種のパウンドケーキを作成し移動販売にて提供を行いました。また、3月にはケーキビュッフェを行い、ゆったりとしたおやつ時間を楽しんでいただきました。



~ 地域交流 ~

八日市南高校地域支援活動部の生徒さんが来てくれました。現在3年生が卒業し、12名で活動している皆さん。地域支援をメインとしたボランティア活動を行うほか、東日本大震災の被災地での活動や昨年の能登半島沖地震・豪雨被害への募金活動など様々な活動をしているそうです。

今回は沖野原でクイズや催し、演歌も披露して頂きました。その上手な歌声にフロアが大盛り上がり！！大変楽しい時間となりました。ありがとうございました♪



素敵な歌声を披露してくれた
相川 蓮君
食品科の新3年生。
小6から相撲をしていて国体の
滋賀代表に！
特技：カラオケ、ドラム、料理



出前講座



2月16日には八日市コミュニティセンターで、当法人の木下幸子歯科衛生士が「元気で長生き！お口から始める健康習慣」と題して、口腔内の清潔や機能維持、口腔体操の紹介等の出前講座を行いました。八日市地区の60名の参加者の皆様は熱心に聴き入っておられ、後日、「わかりやすくよかった」と多くの声が寄せられ好評だったようです。

医務 だより

春になるとなんとなく身体がだるい…といった不調を感じることはありませんか？

春は暖かい日もあれば寒い日もあり気温の変化に波があります。また気圧も不安定です。そのため自律神経が乱れやすくなり、身体に不調をきたすことがあります。

自律神経とは…

血圧や体温調整、内臓機能など無意識下で生命活動をコントロールし維持している神経です。交感神経と副交感神経があり、両者のバランスによって体調が保たれています。

現れやすい症状

・疲れやすい・目覚めが悪い・日中の眠気・肩こり・めまい・動悸・頭痛・便秘・下痢・気分の落ち込み・イライラ・無気力など

自律神経を整えるためには食事や睡眠、環境を整えることが大切ですが、運動も大切なポイントになります。どんな運動がいいのか…

自分のペースでできるウォーキングやジョギング、サイクリング、水泳などの有酸素運動。ストレスや疲れは自律神経の乱れに繋がるため、このような運動でリフレッシュ効果も期待できます。負荷の軽いストレッチやヨガ、深呼吸でも構いません。是非挑戦してみてくださいね。



KEIGAN

Vice-Director's column

—4—

新年度が始まりました。法人全体としてはまずまずのスタートを出来たのではと感じておりますが…

前回の終わりに今回のテーマはスタッフの給与事情についてと伝えていたのですが、その話は次回とし、最近介護業界に流れている話をしたいと思います。

2025年問題。これは団塊の世代の方が後期高齢者になり介護や医療の需要がピークに達することを指します。38万人の介護職員不足。介護サービスの維持困難。介護難民が溢れかえる…と伝えられていたのですが、そのような報道は耳にしない。多少のエリア差はありますが、全国的に利用者不足、入居者不足といった情報が耳に入ります。何故このような状況にあるのか？正確にはわかりません。サ高住の乱立、コロナ禍の後遺症、介護保険サービス離れなどあらゆる意見が出ていますが、事実としてはかなりの施設の収益減少、稼働率低下を耳にします。はっきり原因がわからないので運営側は事実と向き合うしかない！

逆にサービスを受ける側は、利用するサービスや施設を選びやすくなったことになります。本来、介護保険制度とはそういったものなので原点に立ち返るだけではあるのですが…

今年度を境にこの流れが本格化しそうな気配が…法人全体としても議論している内容が5年前と大きく異なってきている。集客するには？適正な配置は？サービスの質？ICT化？BCP対策？カスハラ問題？

「持続的に運営するには…」ひょっとしたらこの議論ができているだけ、他法人よりは良いのかもしれない。



ドッグラン大変好評いただいております。暖かい日も増え日も長くなりつつあります。愛犬の運動不足解消にぜひご利用くださいませ！



▼website



▼instagram



HINOYUAIKAI_OKINOHARA

社会福祉法人 日野友愛会 沖野原
住所：滋賀県東近江市沖野3丁目10-13
TEL：0748-22-7555

「シン・オキノハラ」は年4回
(1月・4月・7月・10月) 発行
の季刊誌です。
今後ともよろしくお願い致します。